

本号の主題は、衰退の一途をたどっているように見える X 線検査の今日的な意義、役割を見直してみようとの意図のもとに企画された。全く X 線を不要とする考えはないとの予想から、原則とか重視する立場からといった条件を付けたが、工藤らは内視鏡挿入不能例を除けば大腸腫瘍の診断と治療には X 線は不要だとの立場を述べた。彼の内視鏡を用いた陥凹型腫瘍に関する業績は万人の評価を得、X 線の弱点を明らかにしたことは事実である。X 線の立場からは、装置の改良(今井ら)と前処置法の改良(松川ら)で陥凹型早期癌も十分に描出可能になったと述べている。両検査法の良否を比較するには各々の検査法の精度が問題となるが、精度は施設または個人により

異なり、また時代とともに変わり、一概に比較できない。また、異なった情報が得られるのであれば、第 1 選択をどちらにするかは別として両検査法を併用することも意義がある。牛尾らは両者の補完的な関係を強調している。炎症性疾患では、櫻井らは全体像の把握、治療方針の決定に X 線の重要性を、樋渡らは疾患と病期による両検査法の使い分けを、正木らは潰瘍性大腸炎のサーベイランスにおける内視鏡の有用性を述べている。結論は歴史が下してくれると思うが、この主題を通読すると両検査法のメリットとデメリットが明らかにされており、現時点では丸山が結論づけているごとく、両検査法を状況に応じて使い分ける臨床的なセンスが必要と思う。

胃と腸

5月号(第33巻・第6号) 予告

発売予定

5月25日

定価(本体2,100円+税)

主題／鋸歯状腺腫(serrated adenoma)とその周辺

序 説		東京都立駒込病院・病理	小 池 盛 雄
主 題	Definition of the Histological Features of Colorectal Epithelial Polyps Including Serrated Adenoma	Cincinnati Univ.	Fenoglio-Preiser
	serrated adenoma の診断基準		加 藤 洋
	serrated adenoma の診断基準		下 田 忠 和
	鋸歯状腺管の組織学的検討と過形成ポリープと鋸歯状腺腫の鑑別について		中村 真一・他
	Ki-67 染色態度から見た serrated adenoma の組織診断		石 黒 信 吾
	serrated adenoma は最近増えたのか		岩 下 明 徳
	serrated adenoma 由来の癌の組織学的特徴とそれらの細分化について		八尾 隆史・他
	大腸 serrated adenoma の内視鏡的検討—臨床診断は可能か		小 泉 浩 一
	大腸 serrated adenoma の内視鏡診断		川崎医大・消化器内科 松本 主之・他
Consensus Review	[Case 1~10] 診断		加藤 洋, Jermy R Jass, Fenoglio-Preiser, 渡辺英伸, 下田忠和, 嶋本文雄, 池上雅博
	まとめ		柳 澤 昭 夫
症例からみた読影と診断の基礎	[Case 26]		北里大東病院・消内 小林 清典・他
リフレッシュ講座	[Case 27]		癌研・内科 緒方 伸一・他
	〈病理検査手技の基本②〉EMR および外科的切除材料の固定方法と切り出し方法		東京都がん検診センター 大 倉 康 男

胃と腸 (第33巻 第5号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802

E-mail: itocy@nna.so-net.or.jp

1998年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,100円+税)(配送料124円)

1998年 年々ぎめ予約購読料 29,600円

(増刊号4,400円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 3814-5771

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1998, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ＜日本複写権センター委託出版物・特別扱い＞
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当)小林・土田・小松原・長谷川